

研究室の概要

2012年4月に新日本製鐵(株)(現:新日鐵住金(株))から移りました。鉄鋼材料の製造に関する研究および技術開発に30年間従事した経験を元に、学生指導と金属材料に関わる研究を行なっています。金属材料の中でも不純物除去や非金属介在物の低減・制御および鑄造時の割れや成分偏析等の品質欠陥に関する技術が専門となります。論文や国際会議、学会発表等については、教員教育研究実績をご参照下さい。

研究テーマ

1. 鉄鋼製造における不純物除去フラックスに関する研究
2. 鋼中の非金属介在物の分布および形状に関する研究:2件
3. 非鉄金属中の非金属介在物制御に関する研究
4. 鋼の中心偏析に関する研究
5. 製鋼スラグの資源化に関する研究

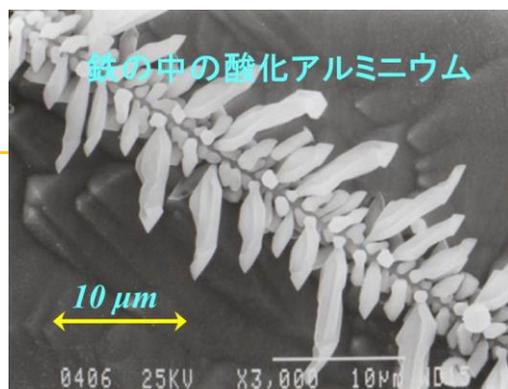
外部資金(含:共同研究)

2012fy: 企業2件

2013fy: 企業1件

(社)日本鉄鋼協会研究助成(2013~14)

2014fy: 企業4件



共同研究および技術相談

鉄鋼や非鉄金属等の金属材料の製造時の不純物除去や非金属介在物の低減・制御および鑄造時の割れや成分偏析等の品質欠陥に関する技術が専門なので、これらに関する共同研究や技術相談が可能です。社外秘やノウハウ等に対しても守秘義務を負うことが可能ですので、気軽に相談下さい。

連絡先

wakoh-m&akita-nct.ac.jp

送信時は、お手数ですが、&を@に代えて下さい。

Please substitute “@” for the “&” in the mail address.

若生 昌光(ワコウ マサミツ) Masamitsu WAKOH, Dr. eng., Professor

秋田工業高等専門学校 機械工学科 学科長、教授

同校 専攻科生産システム工学専攻 専攻長 兼務